

《 くずはロータークラブ杯・枚方少年野球ジュニア大会規定 》

2018.7.13 改定

1. 試合規則は、『公認野球規則』・『アマチュア野球内規』・『全日本軟式野球連盟競技者必携』・『大阪府軟連／少年協 要覧』と大会規定に準じて行う。
2. 試合は、5回戦とし、55分を越えて新しいイニングに入らない(後攻の攻撃終了時)。同点の場合は、最終メンバー各9名による抽選(守備順)にて勝敗を決める
3. 優勝戦は、コールドゲームを採用せず7回戦とし85分を越えて新しいイニングに入らない、なお同点の場合は、時間内最大9回までとする。時間を越えるか又は9回終了時なお同点の場合、特別延長戦(タイブレーク:1 アウト満塁、前回終了の次打者から行い最大 2 回まで)で勝敗を決める。さらに同点の場合は最終メンバー 9 名による抽選(守備順)にて勝敗を決める。
4. 3回以降 10 点差の場合は、コールドゲームとする。
5. 降雨の場合は、3回をもって成立する。但し同点の場合は、最終メンバー各9名による抽選(守備順)にて勝敗を決める。
6. 投手板と本塁間は14m、塁間は21mとする。
7. 投球練習は、初回7球、投手交代時は 5 球その他は 3 球とする。
8. ボークは注意・指導にとどめる。但し、ボークに関するプレイは元に戻して行う。
9. 試合時間 30 分前に集合し、メンバー表を 3 通審判部へ提出すること。
10. 試合時刻を過ぎて来ないチーム、また 9 人揃わない場合は棄権とみなす。
11. ベンチは、監督・指導者で 3 名・代表・スコアラー・マネージャー各 1 名・選手 20 名以内とする。※女子の選手に限り5年生も出場できる。
12. 選手及び監督は、各チーム所定のユニフォームを必ず着用する事。
13. 危険防止の為、捕手はヘルメット・マスク・プロテクター・レガース・ファールカップ・スロートガードを、打者・走者及びベースコーチは、ヘルメットを必ず着用すること。(厳守のこと)
14. 使用球はダイワマルエス C 号とする。
15. 抗議権は、監督及び主将、当該プレイヤーの内いずれか1名とする。(厳守のこと)
16. 野球用手袋使用は可とする。但し投手は使用を禁じる。
17. 作戦タイムは1チーム1試合2回までとし、1回30秒以内とする。
18. ベンチは、組み合わせ番号の若い方を1塁側とする。

19. ファールボールは、飛んだ側が拾いに行くこと。
20. 審判は大会本部が行い義務塁審はなしとする。
21. 日程決定後の変更は認めない。ただし、学校行事のある場合に限り1週間前までに連絡のあった場合に限り考慮する。
22. 雨天中止の決定は、2時間前に行うので、各グラウンド責任者に問い合わせること。
23. グラウンドで起きた負傷については、主催者は応急処置をするほかは一切その責任は持たない。指導者は、チームの引率その他全てのことについて責任を持ち、事故等のないよう充分注意を払うこと。
24. 試合進行上、少年野球にあるまじきラフプレー・かくし球・空タッチは禁止する。
25. グラウンドルール説明は、試合に先立って、審判員より両軍監督に説明する。
26. チームがグラウンドで出したゴミは、そのチームが責任を持って持ち帰ること。
27. 大会規定、その他事務局連絡で確認した事項については、チーム内の選手・指導者に徹底し遵守すること。なお、この大会規定は、試合中必ず携行すること。万が一棄権の時は指導者1名が時間までにグラウンド本部に来て下さい。

※注意事項……自動車で来られるチーム(応援の保護者も含む)は駐車の際、自動車のダッシュボードに<チーム名><ドライバー氏名>を表示した札を必ず常備すること。

@応援者はベンチの後方には入らない。又ベンチの横は2m以上開ける事を厳守する。

@審判部のお茶は試合を行っている当該チームにて用意する。